

平荘地区ダイオキシン類調査の結果

1. 調査目的

本調査は、平荘地区におけるダイオキシン類濃度について環境調査を実施する。

2. 調査年月日

大気(夏季) : 令和 2年 7月 15日～ 7月 22日

土壌 : 令和 2年 11月 6日

3. 調査結果

①大気中のダイオキシン類濃度

単位 ; pg-TEQ/m³

町内会	調 査 地 点	令和2年度	令和元年度	30年度	29年度	28年度
		夏季	夏季			
磐東	寺谷公会堂	0.012	0.0094	0.013	0.013	0.010
新中山	新中山公民館	0.012	0.0072	0.014	0.016	0.009
神木	神木集会所	0.014	0.0075	0.013	0.017	0.009
山角	旧平荘保育園北	0.021	0.0072	0.014	0.023	0.009
養老	東養老公民館	0.011	0.0079	0.018	0.014	0.011
一本松	一本松グランド	0.016	0.0060	0.013	0.018	0.010
小畑西	旧西部隣保館	0.015	0.0066	0.019	0.022	0.016
小畑東	小畑東公民館	0.015	0.0052	0.019	0.044	0.013
西山	町内会広場	0.014	0.0074	0.015	0.031	0.012
里	上部集会所	0.011	0.0077	0.016	0.018	0.010
池尻	池尻農村公園	0.0089	0.0062	0.014	0.014	0.010
磐西	磐西公民館	0.013	0.0068	0.012	0.013	0.009
上原	上原公民館	0.015	0.0070	0.015	0.016	0.015
クリーン	いずみプラザ	0.014	0.0070	0.014	0.013	0.009
平均		0.014	0.0071	0.015	0.019	0.011

令和2年度夏季ダイオキシン類測定結果について

測定値の平均は	0.014 pg-TEQ/m ³
最小値は池尻の	0.0089 pg-TEQ/m ³
最大値は山角の	0.021 pg-TEQ/m ³

令和2年度の夏季測定値の平均0.014 pg-TEQ/m³は、令和元年度夏季測定値0.0071 pg-TEQ/m³より高くなっていますが、特に目立った変化ではありませんでした。また、下記の大気環境基準0.6 pg-TEQ/m³と比較しても低い値となっています。

「大気中濃度の環境基準値は、0.6pg-TEQ/m³」

平成30年度全国ダイオキシン類環境調査平均値 0.018pg-TEQ/m³

濃度範囲 0.0032～0.17pg-TEQ/m³

令和2年度夏季風向、風速等

風向（最多風向）南西

風速（平均値） 2.3 m/S

気温（平均値） 26.1℃

湿度（平均値） 77.0%

大気圧（平均値）1,005（hPa）

②土壌中のダイオキシン類濃度

単位 ; pg-TEQ/ g

町内会	調査地点	令和2年度	令和元年度	30年度	28年度	27年度
磐東	磐東農村公園	0.63	0.73	0.45	0.32	0.28
新中山	公民館前広場	1.3	1.0	0.64	1.3	0.81
神木	神木坂東側	1.1	1.2	0.59	1.3	1.9
山角	屋台蔵前	7.3	5.9	6.8	5.7	5.6
養老	公民館南公園	1.9	3.2	1.0	0.36	1.7
一本松	町内グラウンド	0.13	0.19	0.076	0.046	0.32
小畑西	集会所前広場	0.11	0.12	0.11	0.32	0.25
小畑東	公民館前広場	0.081	0.15	0.19	0.022	0.16
西山	巖島神社遊び場	0.24	0.21	0.20	0.14	0.15
里	集会所前広場	0.30	0.69	0.56	1.7	1.1
池尻	益気神社境内	0.15	0.19	0.15	0.028	0.12
磐西	宮山下の広場	0.16	0.46	0.14	0.41	0.15
上原	町内ゲートボール場	2.7	2.2	1.8	1.4	1.5
クリーン	いずみプラザ	13	11	7.9	3.1	4.9
平均		2.1	1.9	1.5	1.2	1.4

令和2年度土壌ダイオキシン類測定結果について

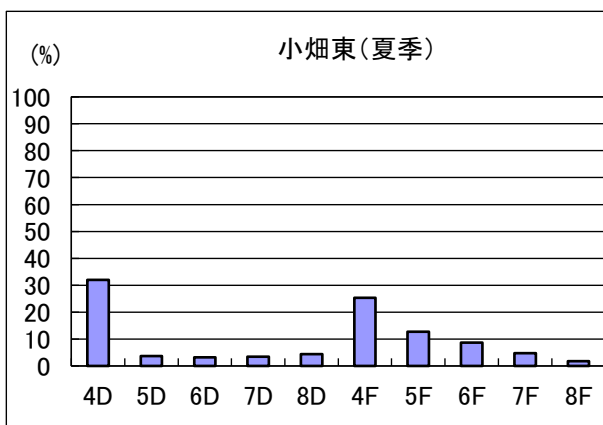
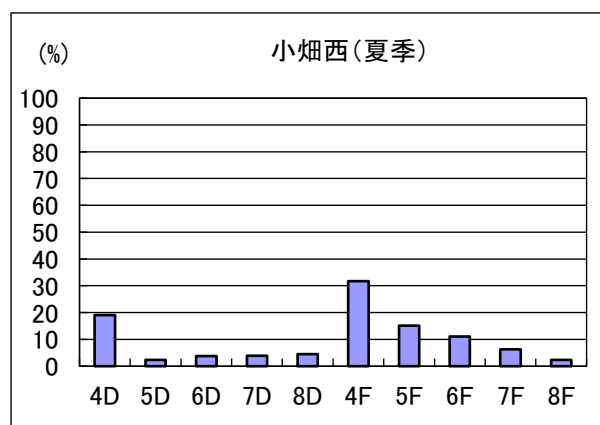
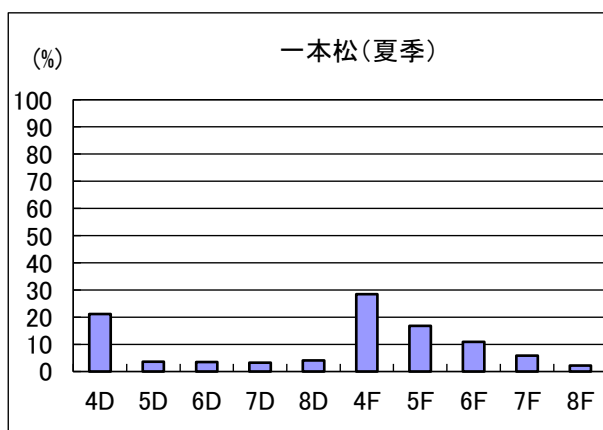
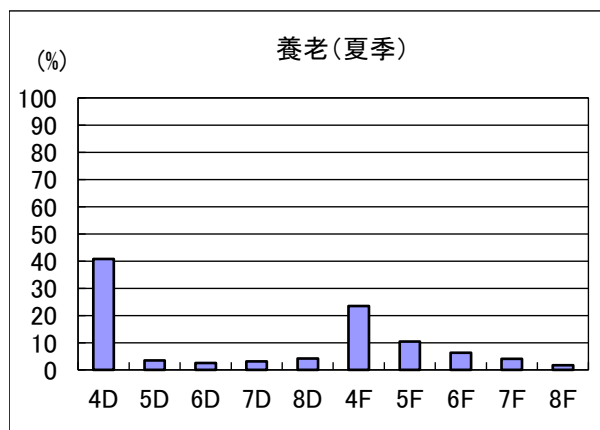
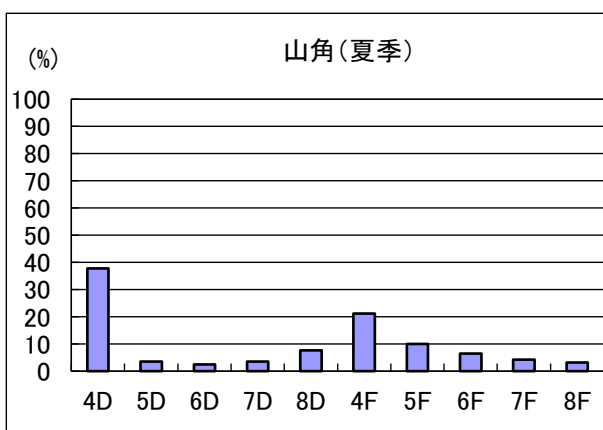
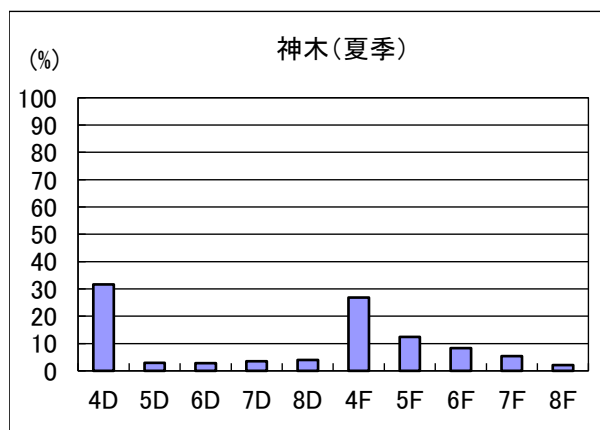
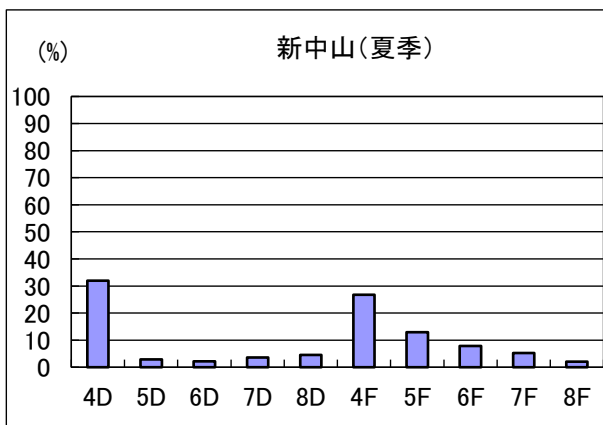
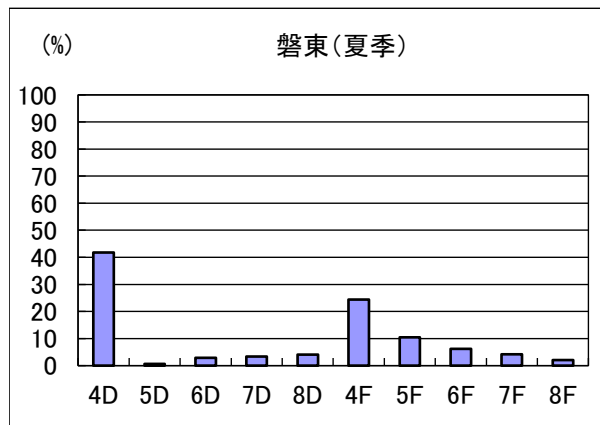
測定値の平均は 2.1 pg-TEQ/ g
 最小値は小畑東の 0.081 pg-TEQ/ g
 最大値はいずみプラザの 13 pg-TEQ/ g

令和2年度の土壌測定値の平均2.1 pg-TEQ/ g は令和元年度土壌測定値の平均1.9 pg-TEQ/ g と比較してやや高くなっています。土壌の場合は環境基準値が1,000pg-TEQ/ g となりますので、大きな変化ではありません。

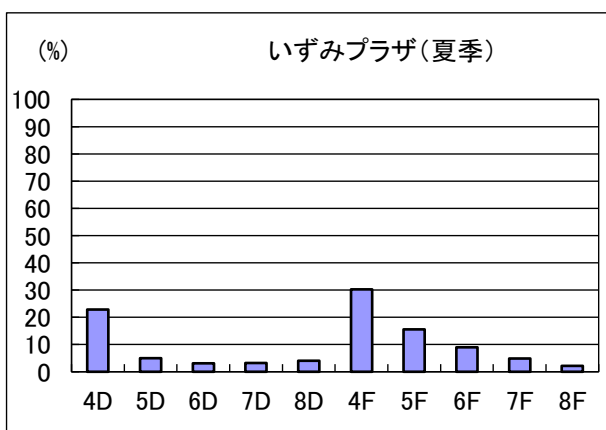
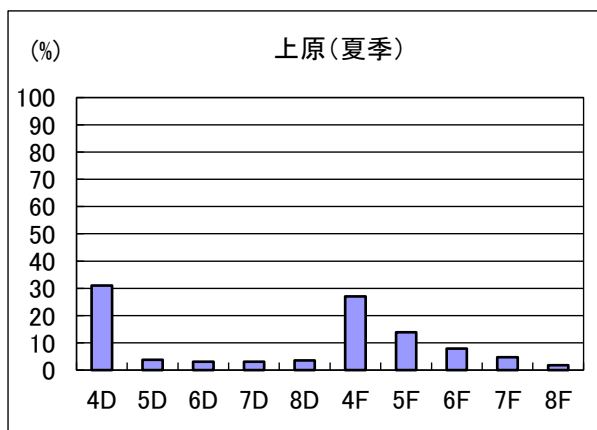
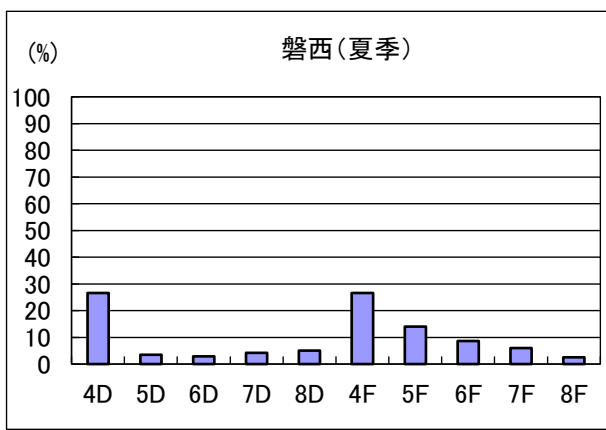
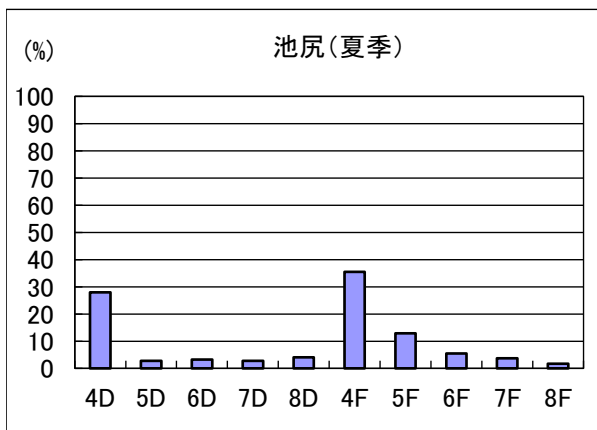
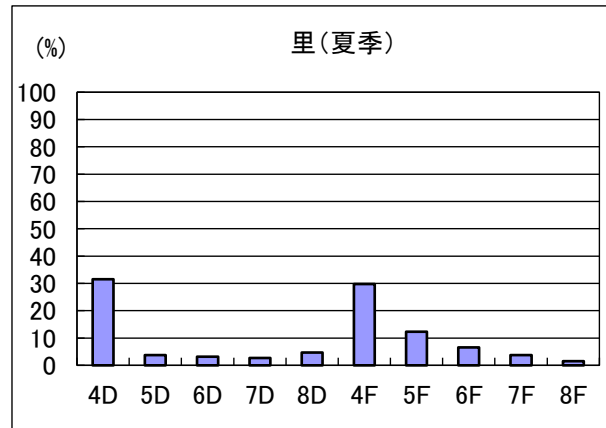
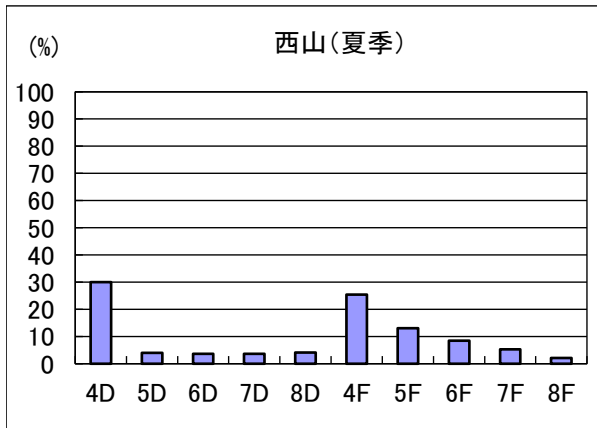
「土壌中濃度の環境基準値は、1,000pg-TEQ/ g」

平成30年度全国ダイオキシン類環境調査平均値 2.5pg-TEQ/g
 濃度範囲 0～150pg-TEQ/g

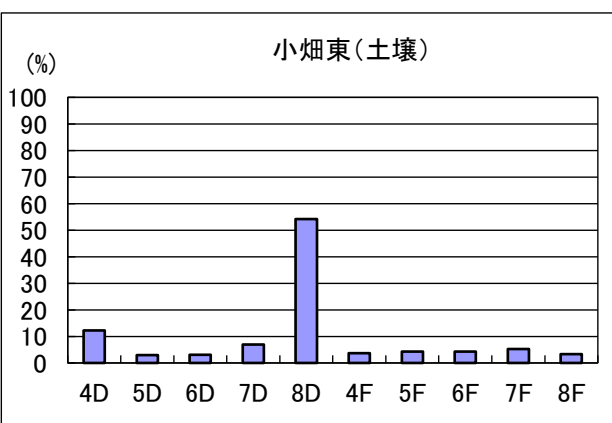
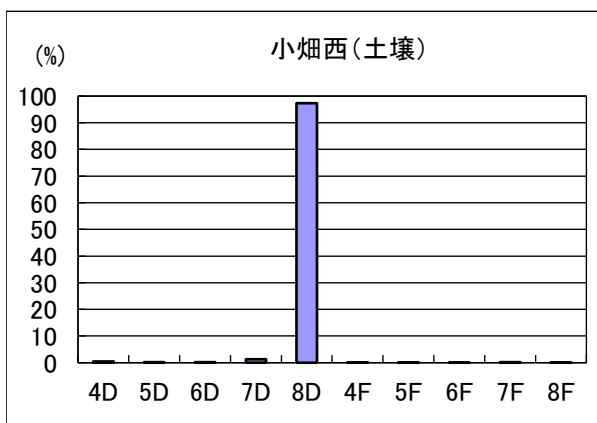
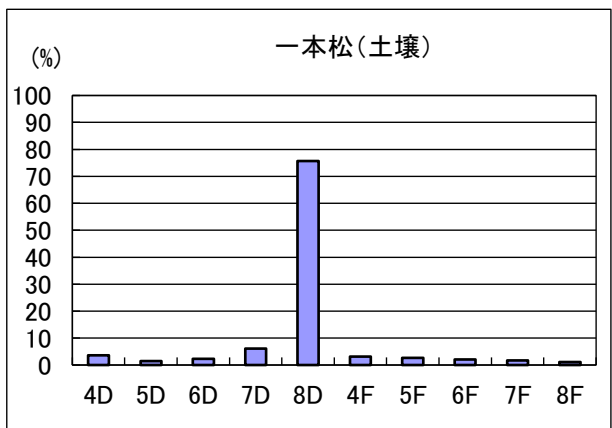
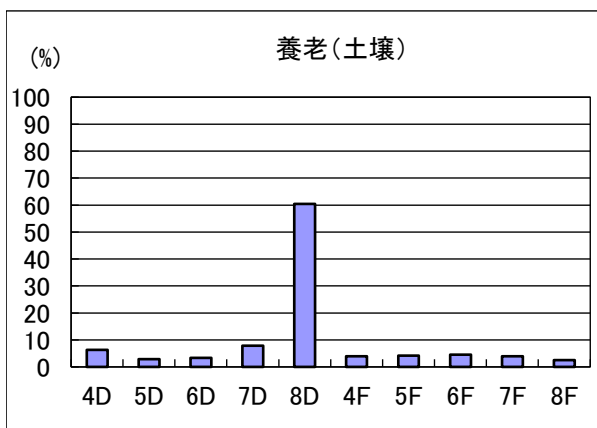
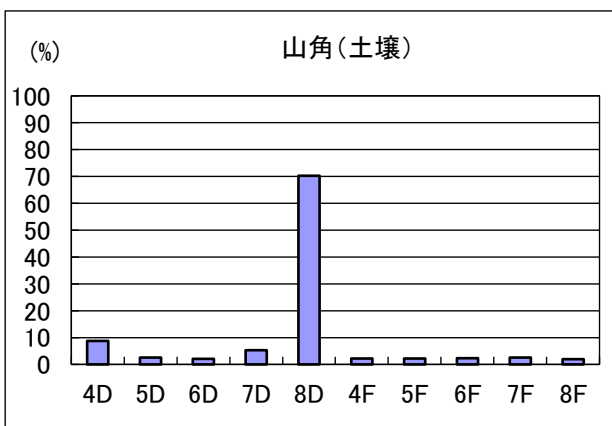
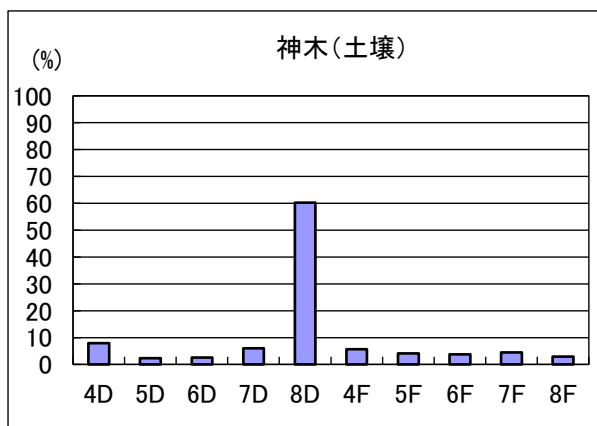
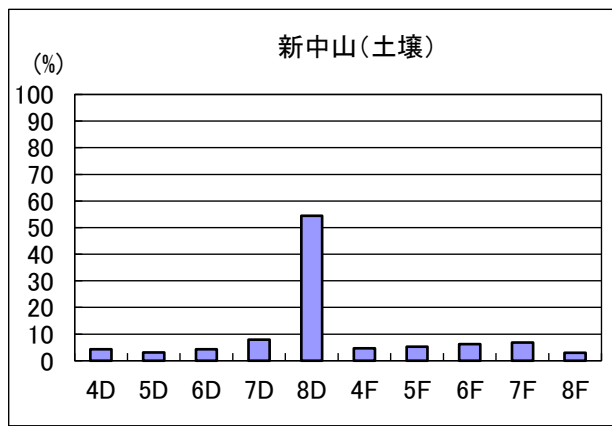
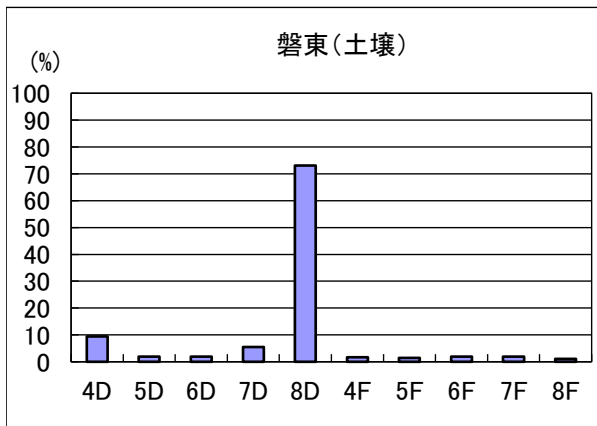
令和2年度 大気中ダイオキシン類同族体比（夏季）



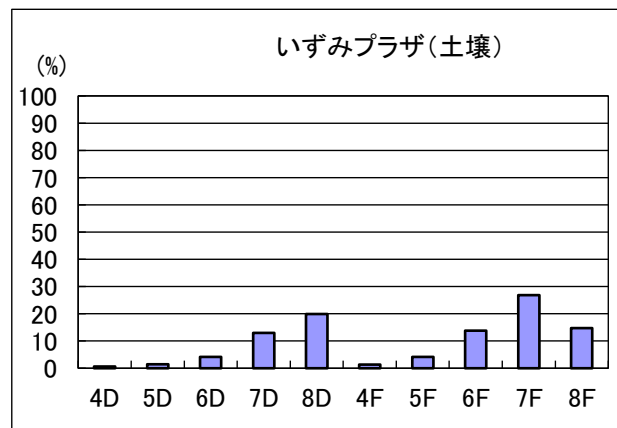
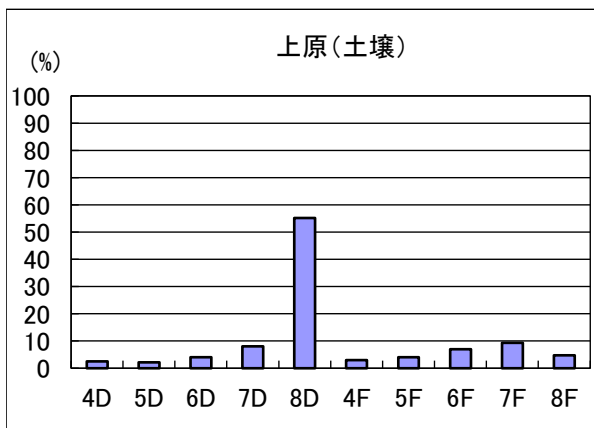
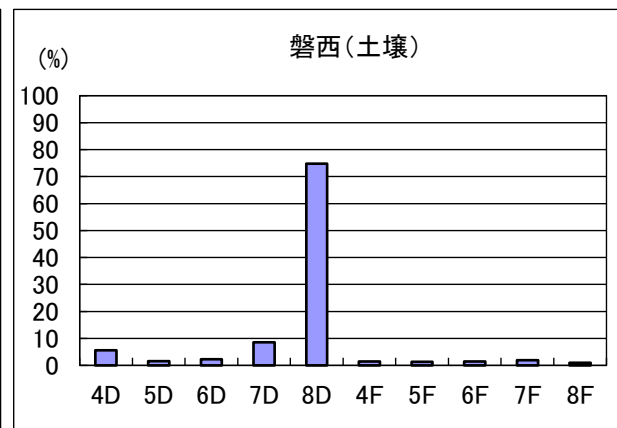
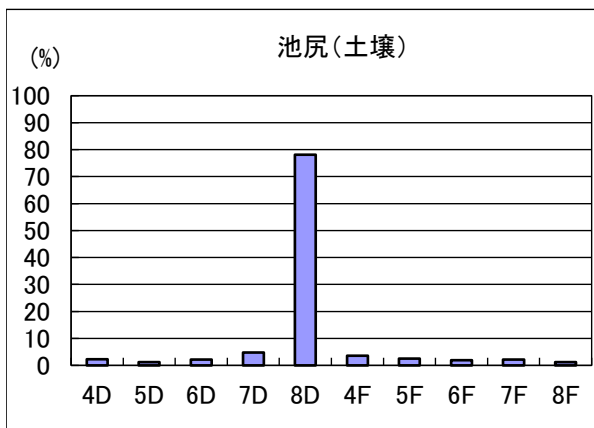
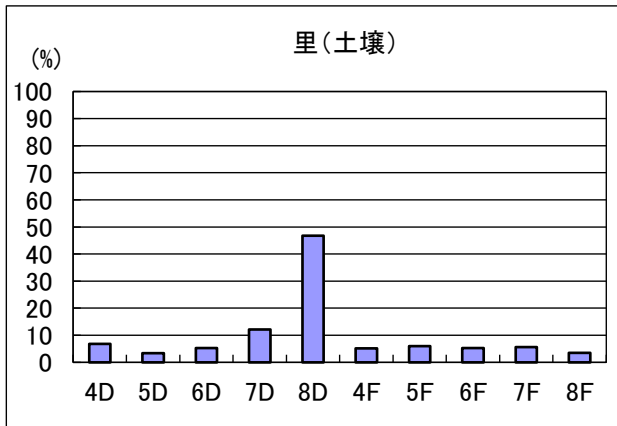
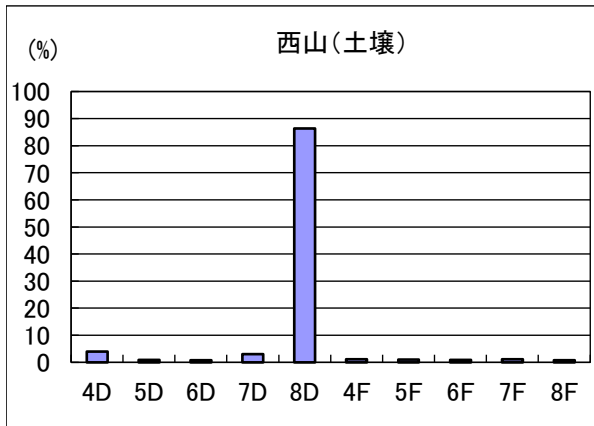
令和2年度 大気中ダイオキシン類同族体比（夏季）



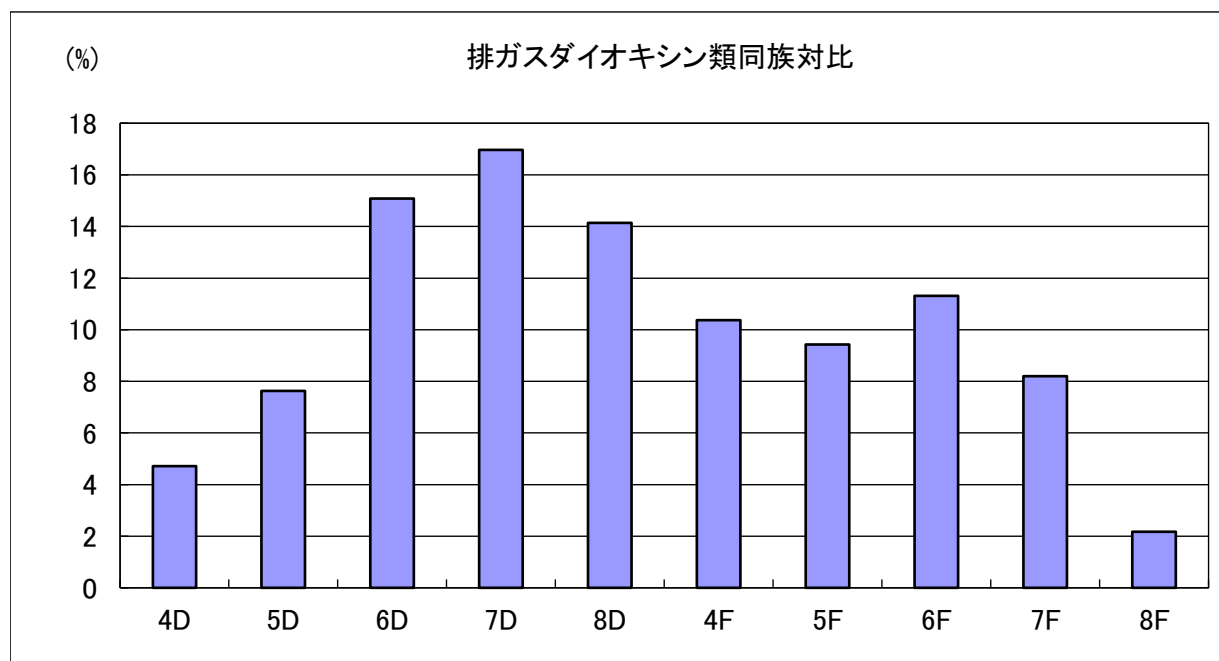
令和2年度 土壌中ダイオキシン類同族体比



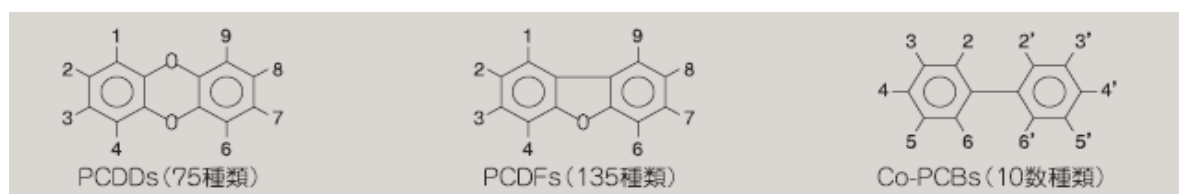
令和2年度 土壤中ダイオキシン類同族体比



測定： 令和 2年 11月 18日 3号系煙突



ダイオキシン類の構造式（数字のついた炭素原子に塩素原子が結合）



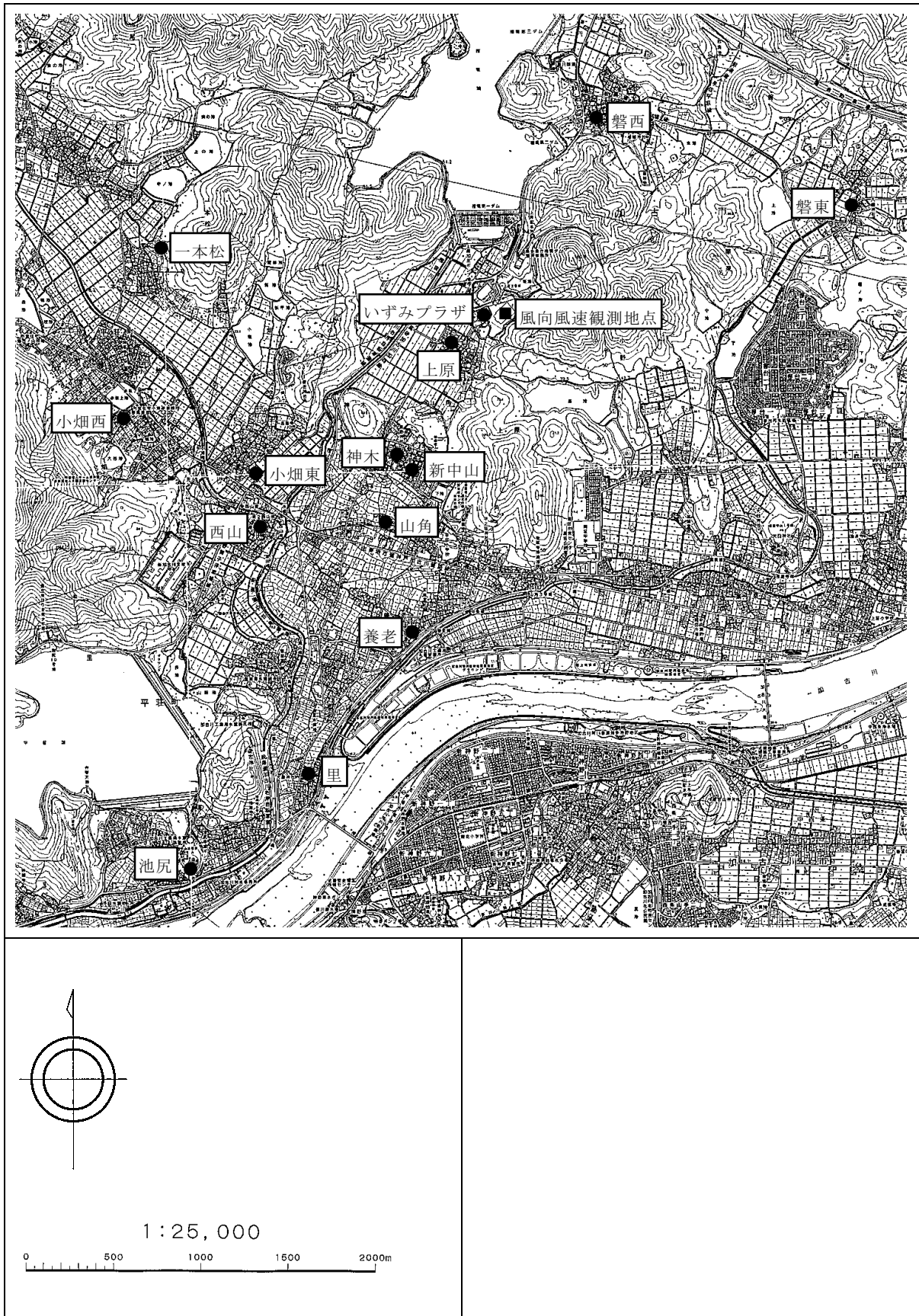


図. 調査地点位置図 (大気)

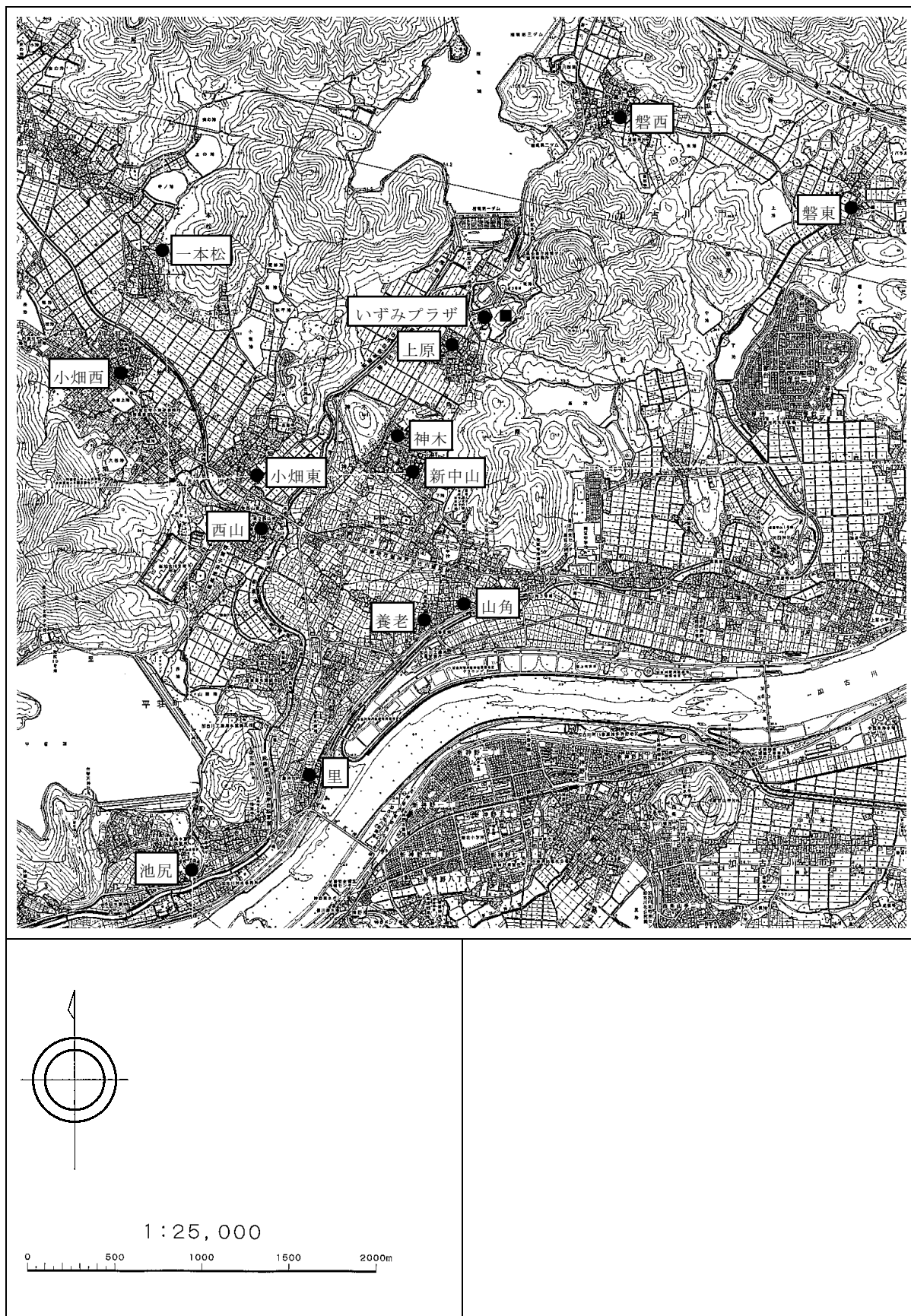


図. 調査地点位置図 (土壌)